

| 審議会名 | 大阪府環境影響評価審査会 | | 委員15名(定数20名) (2026.4.1現在) |
|--------|---------------------|--|------------------------------|
| 氏名 | 職名 | 選任理由 | 備考 |
| 石田 裕子 | 摂南大学理工学部教授 | 河川生態学の専門家であり、都市河川における生息環境に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 魚島 純一 | 奈良大学文学部教授 | 文化財学・保存科学の専門家であり、文化財の保存に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 岡 絵理子 | 関西大学環境都市工学部教授 | 住環境学の専門家であり、都市計画や景観等の視点から住環境に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 岡崎 純子 | 大阪教育大学特命研究員 | 植物分類学の専門家であり、生物多様性や分類に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 近藤 明 | 大阪大学名誉教授 | 環境工学の専門家であり、大気汚染物質の拡散シミュレーション、国内外の大気環境管理に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 島村 健 | 京都大学大学院法学研究科教授 | 公法学の専門家であり、環境法に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 惣田 訓 | 立命館大学理工学部教授 | 水環境工学の専門家であり、廃水処理システムに関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 中田 真木子 | 近畿大学総合社会学部教授 | 大気環境学の専門家であり、エアロゾルに関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 中谷 祐介 | 大阪大学大学院工学研究科准教授 | 環境水理学の専門家であり、都市河川及び閉鎖性海域における環境管理に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任 | 再任 |
| 花嶋 温子 | 大阪産業大学建築・環境デザイン学部教授 | 廃棄物処理の専門家であり、資源・廃棄物循環計画に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 日置 和昭 | 大阪工業大学工学部教授 | 地盤工学の専門家であり、地盤環境や地盤防災に関する研究活動を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 吉田 準史 | 大阪工業大学工学部教授 | 振動工学・機械力学の専門家であり、騒音・振動に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 吉田 長裕 | 大阪公立大学大学院工学研究科准教授 | 交通工学の専門家であり、都市交通政策に関する研究活動等を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | 再任 |
| 渡辺 信久 | 大阪工業大学工学部教授 | 廃棄物工学の専門家であり、資源循環・エネルギー変換における元素の挙動等の研究活動を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |
| 和田 岳 | 大阪市立自然史博物館主任学芸員 | 鳥類の専門家であり、大阪府内の鳥類等の生息状況等に関する研究活動を行っており、他に得がたい知識・経験を有することから選任。 | |